

令和7年10月26日執行 川崎市長選挙（任期4年）

選挙公報

午後8時まで投票できます

川崎市選挙管理委員会

事務事業評価で税金の使い道を正す

事務事業評価で税金の使い道を正す党は前参議院議員・浜田聡による政治団体です。川崎市が毎年実施している事務事業評価の取り組みを活用して、行政の効率化と無駄の排除、減税を目指します。

お金がかかる事業が積み上がっていくのは不安ではありませんか？

現市政は待機児童ゼロや学校施設の整備で成果を上げました。これは評価すべき点です。しかし「良いことだから」と積み上げるだけでは、財政も現場も疲弊します。実際、市の基金（貯金）は増えず、将来の借金返済にあてる資金まで取り崩しているのが現状です。必要性の低い事業の廃止も必要です。

多選の市長にはできなかった決断も、私なら実行できます。大きな事業も小さな事業も、市と市民の利益になるかを基準に、目の前の課題から逃げずに整理していきます。事業には原則として終了期限・終了条件を設定し、始めたら止められない体質を正します。

SDGs・男女共同参画の理念押し付けやめます

事業をSDGs・多文化共生・男女共同参画などにこじつけるやり方は事務事業評価のノイズになるだけでなく、事業に対する誤解を生むことにもなります。また、理念を押し付けるような研修や報告は、働く人の余計な負担になります。理念よりも実績・実利を重視します。

かわさきSDGsパートナー制度は移行措置を設けた上で廃止します。数値ありきの性別割り当てではなく、職種に不要な能力を課さないというシンプルな方針で、個人の選択権を尊重し、誰もが能力を発揮しやすい体制を目指します。

市民・市職員・市議会議員の表現の自由を守る

事務事業評価に対する自由闊達な議論があってこそ、税金の使い道が正されます。メディアの種類を問わず、いわゆる「失言たたき」から、守ります。悪意のある誹謗中傷、侮辱は、党派に関係なく公平に対処します。風評を防ぐために行政は説明責任を果たします。

意味不明な「同和事業」やめす

市は同和団体（部落解放同盟、全日本同和会）に相談事業を委託しています。また、別の民間団体（横浜国際人権センター）の機関誌を大量購入し、同和講演に市職員を動員しています。川崎市のみならず神奈川県で30年以上続くこの悪弊から職員を解放します。

川崎区の課題の解決を目指す

ふれあい館の社会教育事業を中立的なものにし、ヘイトスピーチの原因を断ちます。川崎区池上町のJFE用地占有問題を妥当な方法で解決することを目指します。密集地域の不燃化を推進します。

宮部たつひこのプロフィール

IT技術者として、マイナンバー発行や証券関係のシステムに携わる。WEBメディア現舎編集長。三重県津市の行政対象暴力、熱海土石流災害の背景を告発など。情報公開、人権・同和問題関係の本人訴訟を多数経験。勝訴も敗訴もありますがタブーを恐れません。工業高校→信州大学工学部物質工学科卒。公害防止管理者・情報処理技術者。現実的・常識的な市政、すべての働く人の負担を減らす市政を目指します。



tatsuhiko.miya.be



宮部
みやべ
たつひこ

事務事業評価で
税金の使い道を
正す党・公認

川崎の今に、応える

5つの柱+1

市民市長にチェンジ/

多選で遠ざかる
市民感覚を取り戻す

1 子どもが挑戦をあきらめない街

- 「やってみたい応援バス」試行実施の検討
- 留学支援制度の創設
- フリースクールや私立学校等の誘致
- 子どもの個性に応じた個別最適な学びの推進（授業や寺子屋、わくわくプラザにおけるDX化やデータ・AIの活用）

2 大人が挑戦を続ける街

- 留学支援制度の創設
- デジタルデバイト対策やAI学習への支援
- 時代に合ったリスキリング支援でキャリア再構築の推進
- 高齢者の孤立対策の強化

3 みんなが安心して生活できる街

- 庁舎内ロボティクス・DX・AI推進
- 市内公園への防犯カメラの設置推進
- 事業の一斉点検と必要ならば見直し
- 民間と連携した空き家対策の検討
- 地域包括ケアシステムの透明化・公平化
- 条例の一斉点検と必要ならば見直し
- 暑さ対策としてグリーンシールド設置の検討
- まずは市民の足元からより安全安心な住み良い街づくりのための一斉点検

4 絶対、学校改革！

- 教員の働き方改革（DX化等で徹底した効率化の促進/事務支援員の業務範囲拡大等）
- 休日活動手当の創設の検討
- 学校における性犯罪の撲滅（盗撮対策など）
- 学校ルール / 校則の一斉見直し（子ども主体のルールづくり）
- 市内全公立小中学校・支援学校で意見交換会の実施

5 川崎の未来のために

- 市民感覚や世間とのズレの再検討〜水素戦略 / 特別市 / 等々力緑地再編整備〜
- 「先取り」ではなく「共感・信頼」に基づく多文化共生へ
- 川崎市多文化共生社会推進指針における「地方参政権」を推進すると読める文言に関する表現の見直し〜
- 南武線長編成化の推進への取組強化
- ふるさと納税対策のさらなる推進
- 株式会社川崎市マインドで無駄を省き市民に還元する稼く街に
- 少子化に向き合う中小企業支援
- 保育料の負担軽減の取組の推進

+ 「今」の声に応える

- 歩道を歩きやすくして欲しい
- 緑豊かな川崎の街にして欲しい
- 川崎の様々なリソースから子ども達にたくさんの経験をして欲しい
- イメージアップで誇れる街にして欲しい
- 子どもが幸せになるために、大人も幸せな街であって欲しい

プロフィール

1982年11月川崎市川崎区生まれ/さくら幼稚園、川中島小学校、私立東京女子館中学校ならびに高等学校卒業、上智大学経済学部経営学科卒業/約12年半株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントに勤務。退社後は、寺子屋や地域活動に参加。2児の母。

各種SNSでも
さまざま発信中！

山田えり 公式HP



山田
えり
42歳
前川崎市議会議員
無所属

「最幸のまち」かわさきへ
川崎の未来を、
実行する



来年9月から小児医療費助成
18歳まで拡大、負担金ゼロに

デマンド交通や自動運転の
活用で市民の足を守る

「卓越スクール(高専)」の設立を
企業との共創で目指す

学校体育館の冷房設置と
マンホールトイレで災害にも強く

朝、始業前の学校内で
安心の居場所をスタート

プラスチックの100%
市内リサイクルを実現

要介護度の改善
全国の2倍を達成!さらなる高みへ

徒歩圏内で完結する
安心の“ケア付き地域”へ

再エネの地産地消
ごみ発電、家庭&学校発電

等々力の再整備で
スポーツ・健康、みどりの聖地に

「市内の住み替え支援」と
「子育て支援住宅」を推進

川崎臨海部が
次の100年を創る新産業の拠点に

「特別市」の実現に全力を尽くします！

効率的で無駄がなく、かつ圏域全体の成長を牽引する都市をつくることは、市民にも国の発展にも重要です。私は特別市制度を目指す政令市市長会の責任者として全力を尽くします。

他の政策や詳細は
ホームページ等をご覧ください



詳しい政策はHPで！



動画で政策発信中！

大きな音の選挙カーを使わず
市内各所に赴き、皆さんに直接
私の想いを伝えにまいります！

プロフィール
1972年4月20日生まれ。川崎市立長沢小・中学校卒業後、渡米。米国アトランタ・マッキントッシュ高校卒業。米国ファーマン大学卒業（政治学専攻）。2003年、神奈川県議会議員に最年少で初当選。2007年に再選。2009年、川崎市長選挙に挑戦するも落選。その後、早稲田大学マニフェスト研究所・客員研究員、県知事秘書などを経て、2013年、川崎市長に初当選。2017年、2021年の市長選挙でいずれも史上最多得票を更新し再選。

政令指定都市市長会副会長、慶應義塾大学外部評価委員会委員などを務める。

趣味:料理 / 家族:妻、長女、長男、次男の5人家族。



川崎市長
福田
紀彦

53歳

無所属・無党派

「差別も戦争もない、平和な世の中」を！

ガザの死者は、6万5千人を超す！
犠牲者の大半は女性と子どもだ！
ほとんどが民間人だと思われる！

人間として、こんなことは、
私は許せない！

■イスラエルに経済制裁を！

■ネタニヤフの逮捕※を！

■政府・企業は

イスラエルと提携するのをやめろ！

※国際刑事裁判所(ICC)はネタニヤフなどに逮捕状を出した(2024年)。

「誰かを犠牲にする(差別する)
川崎」ではなく、
「みんなが幸せになれる
川崎」を！

■防災対策の強化を！

■ヘイトスピーチ対策の強化を！

■痴漢をゼロに(まずは市民集会の開催を)！

■非正規労働者の待遇改善を！



<https://sekiguchi-minoru.com>

関口実世直しサイト



完全
無所属

関口
実
67歳

令和7年10月26日執行 川崎市長選挙 (任期4年)

選挙公報

午後8時まで投票できます
川崎市選挙管理委員会

くにや涼太 重点政策3つの柱+1

未来に責任ある世代として、「若者・子育て世代から選ばれるまち」、「ビジネスのまち」、「安全・安心のまち」を目指します。
また、政策を実行するため、市民のために働く市役所を目指し、最高のチームとともに、総力をあげて取り組みます。

こどもの成長と子育てを応援！ 若者・子育て世代から選ばれるまちへ

- 子育て見守り・赤ちゃん用品定期便
- 子育て世帯向け「アフーダブル住宅」の供給
- 「かわさき子育てアプリ」を活用したプッシュ型子育てサービス
- 小児医療費助成制度の拡充
- 小中学校体育館への空調整備
- こどもの声をまちづくりに反映
- 教員の負担軽減・教育の質向上
- 児童相談体制の強化

#子育て全力応援

市民も市も豊かに ビジネスのまち川崎へ

- 市民税の減税で市民も市も豊かに
- 人口減少社会を見据えた行財政の見直し
- 多様な働き方の導入に取り組む企業の支援
- 固定資産税・都市計画税の軽減や規制緩和で企業誘致
- 臨海部を日本で一番未来に近い場所へ

#市民税減税

いつでも、いつまでも 安全・安心のまちへ

- 「かわさきTEKTEK」の拡充によるシニアの社会参加促進
- 地域交流アプリ等の活用による地域活動のデジタル化
- ICT機器の活用による高齢者の見守り
- スマート街路灯の整備
- 無電柱化の推進
- 防犯カメラ等の設置推進・警察等関係機関との連携強化による治安対策
- 横浜市営地下鉄3号線の新百合ヶ丘までの延伸を推進
- デマンド交通の導入

#命と暮らしを守る

脱・お役所仕事！ 市民のために働く市役所へ

- 市長任期は2期・8年まで
- 市長直轄の組織横断型プロジェクトチーム設置
- 幹部職員の公募制導入
- 民間企業の視点を持った人材の採用・育成
- 社会課題の最前線で働く専門職の待遇改善
- 働きやすい環境づくり

くにや涼太 プロフィール

- 1999年11月生まれ (25歳)
- 川崎市立麻生小学校・中学校 卒業
- 神奈川県立多摩高等学校 卒業
- 早稲田大学社会科学部 卒業 (在学中は雄弁会に所属)
- 中央省庁・自治体向けコンサルティング業務 <現在>

オフィシャルサイト・SNS



オフィシャルサイト



YouTube



Instagram



X

くにや涼太

25歳
無所属

市民の声 まっすぐ未来へ！

変えよう！

川崎市政

お米も、食料品も、電気代も、ガソリン代も、何から何まで値上げ！さらに、川崎市民にとっては、川崎市政の子育て支援策の遅れ、市民の暮らし支援策の遅れ、中小事業者への支援策の遅れは深刻で、東京との「多摩川格差」は広がる一方です。

のずえ明美は、税金のムダづかい、不要不急の大規模開発をやめ、市民の子育て・暮らし・福祉優先の政策を提案します。

- 学校給食は無償にします
- 中小企業支援金を実現します
- 等々力緑地など川崎の緑を守ります
- 市営住宅の増設を再開します
- 特養ホームを緊急5カ所建設します
- 公共施設は統廃合と民営化をやめ増設し、市直営にします

「差別のない人権尊重のまちづくり条例」を活かし、ヘイトスピーチをなくします

プロフィール

1964年生まれ。社会医学技術学院作業療法学科卒業。みさと協立病院で作業療法士として勤務。新日本婦人の会で、子どもの医療費無料化に取り組む。久地駅踏切の見守り活動など、地域でボランティア活動に励む。家族は精神科医師の夫と子ども3人。



無所属

のずえ明美

野末 あけみ

日本共産党推薦

自分ができることを

全力で！

令和7年

10月26日

投票時間 朝7時から夜8時まで

川崎市長選挙



選挙マスコット「イックン」

その日がダメなら
期日前投票

【期間】10月25日(土)まで

【時間】朝8時30分～夜8時(国際交流センターは朝9時～)

【場所】選挙人名簿に登録されている区の区役所、支所、出張所など

投票日に、仕事や用事などで投票所に行けないと見込まれる方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳から投票することができます。また、18歳未満のお子様も有権者と一緒に入場することができますので、保護者の方などと一緒に投票所にお出かけください。

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)が選挙区内の者・団体等に対してお金や物を贈ることや、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることは禁止されています。

川崎市選挙管理委員会

川崎市長選挙

検索

選挙の詳細は
こちら



100+1
かな
崎
能性